

《海洋高校 新年度スタート!!》



合格発表の様子

平成19年度の新学期が始まりました!平成19年度の海洋高校生は一般入試の競争倍率1.6倍という非常に厳しい検査を勝ち抜いた新生、新しい学科・コースで新たな気持ちで頑張る2年生、自分の希望する進路実現に向けて全力を出す気合いの入った3年生、計281名です。「学力向上フロンティア校」支援事業導入が決定しさらに内容の充実した本校で、大いに羽ばたいてほしいものです。



入学式



対面式

《オッパマ花まつりに積極的に海洋高生が参加!》

4月14日・15日の2日間、地元栗田の越浜地区のチューリップ園でオッパマ花まつりが開催されました。海洋高校からは、海洋科学科や食品経済コースの生徒を中心に、延べ23名の生徒がボランティアで参加し、アジフライやハタハタ南蛮漬、海藻フランスパンなどの実習製品を販売し、また、現地で焼きそば、フランクフルトなどの調理・販売の手助けをし、地域の方々から高い評価をいただきました。大きな掛け声を出し、イベントを盛り上げている姿は、頼もしさを感じました。



《離任式》

4月の11日(水)離任式が行われました。お忙しい中、前校長の福本 清先生、保健体育科の矢野泰教先生に来ていただきました。前校長は本校勤務年数も長く、特に、校長として最後に過ごされた3年間はその手腕を遺憾なく発揮され海洋高校の素晴らしい改革を実現されました。その思いを抱かれていたのか、離任式で思い出深くお話をされている様子が印象的でした。また、矢野先生は特に野球部の指導に尽力され、真面目で熱心な指導態度には同僚・生徒からの信頼も厚く、最後のお話は熱血漢らしくとても温もりが感じられる内容でした。在校生を代表して、生徒会長の前田陽一君が2人の先生方の思い出やお礼の言葉を述べ、体育館が素晴らしい雰囲気になりました。前校長には健康に留意され第2の人生を歩まれることを、矢野先生には新しい任地での御活躍をお祈りします。



福本前校長

《1年オリエンテーション》

4月18・19日の2日間、1年生はマリリンピアでオリエンテーション合宿を行いました。大縄飛びや集団行動練習、専門学科や各分掌の説明などを通じ、海洋高校生としての自覚と態度を養いました。本校の雰囲気を感じてくれたでしょうか。規律ある学年を創り、素晴らしい結果を残せる集団になってください。



制服の着こなし講座



お礼の言葉

《校長先生より》

この4月より水産教育に輝かしい実績を持つ伝統ある本校に着任いたしました。微力ではありますが、本校教育の充実発展に全力を尽くしたいと思っております。さて、本年度は99名の新入生を迎え、全校生徒281名、教職員55名でスタートしました。新入生も少しずつ学校生活に慣れて、学校全体が学習や部活動にいい活気が溢れてきました。本校に置ける3年間の教育活動で「人間力の育成」を図るにあたり、年度当初、生徒諸君には次のようなことを願っています。

1 「自分自身に厳しくあれ」

人はそれぞれ価値観違って当たり前ですが、自分の欠点や弱さを顧みず、他人の批判ばかりする自分に甘い人間が多いです。自分の行動や考え方が、周囲にどう影響を与えているかを考えることができる、自分に厳しい人間を目指してほしいものです。

2 「バイタリティーを持て」

一つの目標に向かって、どんな困難があろうかやりきろうとする力を養って欲しい。この力は、結局何事にも「一生懸命」取り組む中で育れると思います。

3 「あいさつを元気な声で」

まず「あいさつをする」ことが大切ですが、「元気な声」ですることが一層大切です。大きな声を出すことで、逆に自分に元気を与える効果もあるのです。小さい声のあいさつは、自分の元気もなくなってしまいます。

最後に、私は若い頃から「果敢」(かかん)という言葉が好きです。果敢は精神から、人間の成長も図れるのではないかと考えています。生徒諸君の大なる成長のために、今後とも皆様方の御支援、御協力何卒よろしくお願いいたします。

《海洋高校のキーワード》

このかけがえのない高校生活 やりたいことを伸び伸び、とことんやって、輝きながら目標を目指そう!